

「富良野市子ども・子育て支援事業計画」
策定のためのアンケート調査結果
報告書

平成 26 年 1 月

富良野市

目 次

「子ども・子育て支援事業計画」策定のアンケート調査結果	1
【調査の概要】	1
1. お住まいの地区	2
2. 家族の状況	2
3. 子どもの育ちをめぐる環境	4
4. 保護者の就労状況	7
5. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況	9
6. 地域の子育て支援事業の利用状況	11
7. 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望	14
8. 病気の際の対応	15
9. 不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用	19
10. 小学校就学後の放課後の過ごし方（5歳以上の子どもを対象）	22
11. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度	23
12. 子育てに関する悩みや不安感	30
13. 保護者の時間の優先度	31
14. 子どもに関する施策	32
「広域利用に関するアンケート」調査結果	33
【調査の概要】	33
1. 子どもの年齢	34
2. 現在利用している施設及び今後利用したい施設	34
3. 現在利用している及び今後利用したい子育て支援事業	36

「子ども・子育て支援事業計画」策定のアンケート調査結果

【調査の概要】

○調査期間：平成 25 年 10 月 11 日～11 月 15 日

○調査対象：就学前児童 833 名（うち 4 名除外）

（平成 25 年 9 月 18 日現在、就学前児童 1,157 名のうち、一番年長の子どもを対象）

○調査方法：郵送調査（無記名回答）

○回収状況

発送数	回収数	回収率
829 票	384 票	46.3%

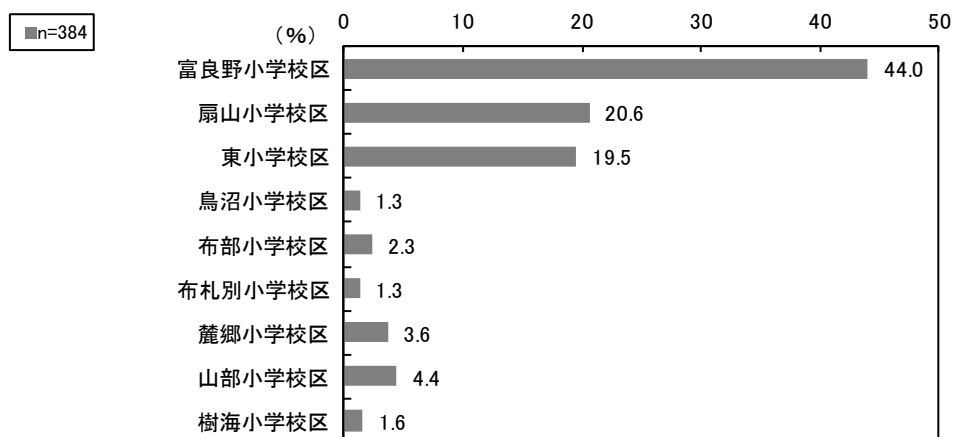
○設問内容

- ①お住まいの地区
- ②家族の状況
- ③子どもの育ちをめぐる環境
- ④保護者の就労状況
- ⑤平日の定期的な教育・保育事業の利用状況
- ⑥地域の子育て支援事業の利用状況
- ⑦土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望
- ⑧病気の際の対応
- ⑨不定期の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用
- ⑩小学校就学後の放課後の過ごし方（5 歳以上の子どもを対象）
- ⑪育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度
- ⑫子育てに関する悩みや不安感
- ⑬保護者の時間の優先度
- ⑭子どもに関する施策

1. お住まいの地区

【問1 校区】

校区は、富良野小学校区が最も多く44.0%、次いで扇山小学校区が20.6%、東小学校区が19.5%とこの3校区で84.1%でした。



2. 家族の状況

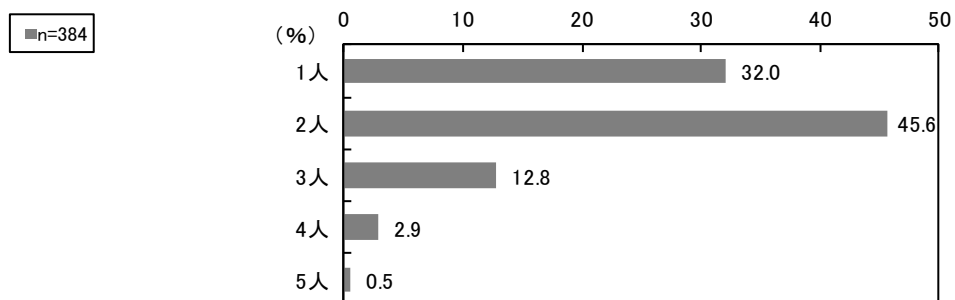
【問2 子どもの生年月】

子どもの年齢は、5歳以上が20.3%、2歳が19.0%、4歳が17.4%でした。

No.	子どもの年齢	n	%
1	0歳	64	16.7
2	1歳	44	11.5
3	2歳	73	19.0
4	3歳	58	15.1
5	4歳	67	17.4
6	5歳以上	78	20.3
	全体	384	100.0

【問3 兄弟数・末子の年齢】

兄弟は、2人が45.6%、1人が32.0%、3人が12.8%でした。



調査対象者に兄弟がいる方(237名)の末子の年齢は、0歳が35.0%、2歳が16.5%、1歳が14.3%でした。

No.	兄弟の末子の年齢	n	%
1	0歳	83	35.0
2	1歳	34	14.3
3	2歳	39	16.5
4	3歳	24	10.1
5	4歳	16	6.8
6	5歳以上	26	11.0
	無回答	15	6.3
	全体	237	100.0

【問4 回答者と子どもの関係】

回答者は、母親が77.9%、父親が21.4%でした。

No.	回答者	n	%
1	母親	299	77.9
2	父親	82	21.4
3	その他	1	0.3
	無回答	2	0.5
	全体	384	100.0

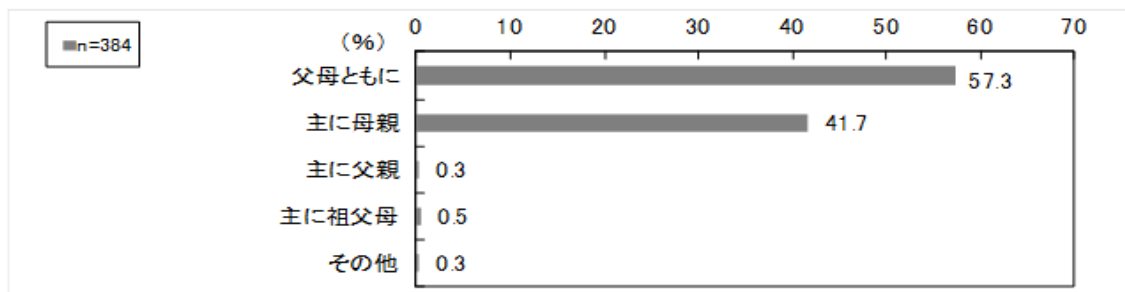
【問5 回答者の配偶関係】

回答者に配偶者がいる方が94.0%、いない方が5.7%でした。

No.	配偶者	n	%
1	配偶者がいる	361	94.0
2	配偶者はいない	22	5.7
	無回答	1	0.3
	全体	384	100.0

【問6 主に子育てしている方】

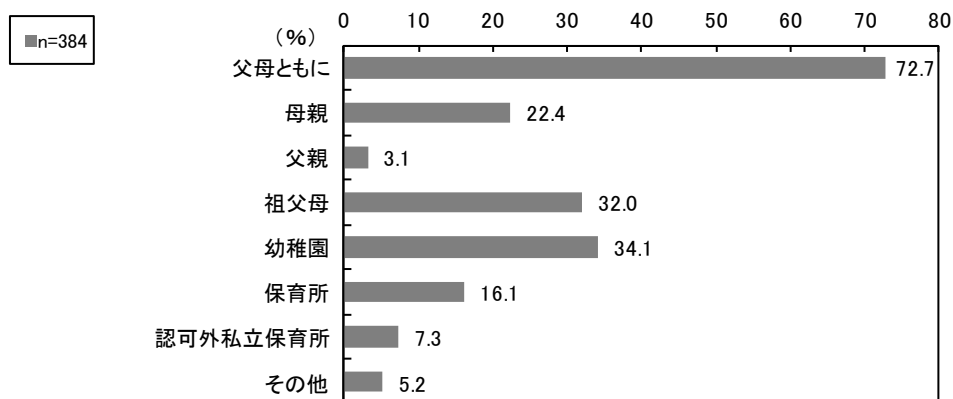
主に子育てしている方は、「父母ともに」が57.3%、「主に母親」が41.7%、「主に祖父父母」が0.5%、「主に父親」が0.3%でした。



3. 子どもの育ちをめぐる環境

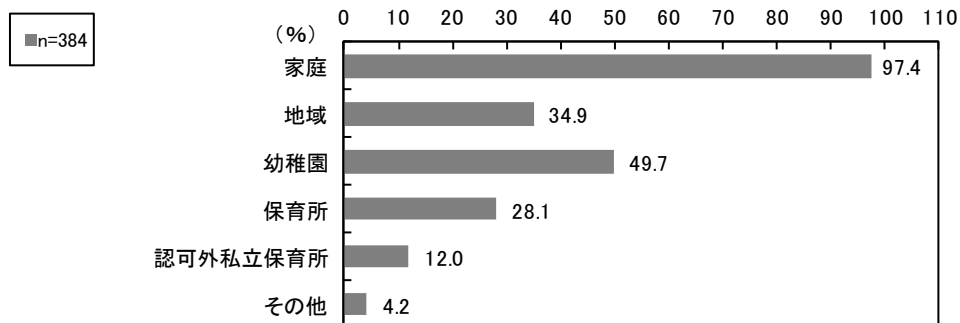
【問7 日常的に子育てに関わっている方】（複数回答）

日常的に子育てに関わっている方は、「父母とも」が72.7%と最も多く、次いで「幼稚園」が34.1%「祖父父母」が32.0%でした。



【問8 子育てにもっとも影響する環境】（複数回答）

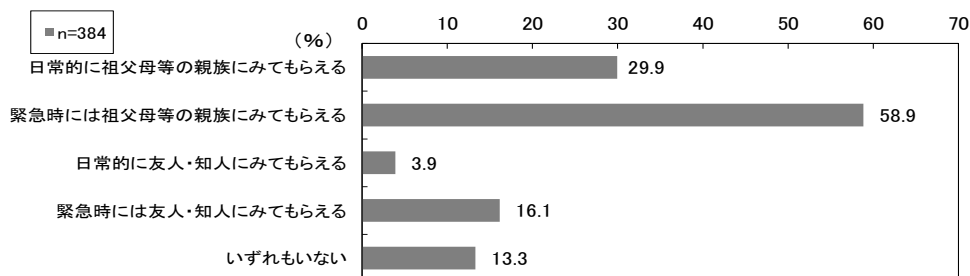
子育てにもっとも影響する環境は、「家庭」が97.4%と最も多く、次いで「幼稚園」が49.7%、「地域」が34.9%でした。



【問9 日頃子どもをみてもらえる親族・知人の有無】（複数回答）

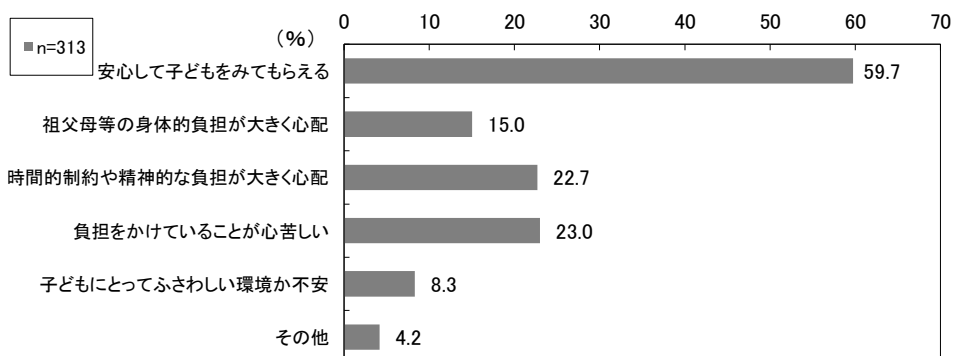
日頃子どもをみてもらえる親族・知人は、「緊急時には祖父母等の親族にみてもらえる」が58.9%、「日常的に祖父母等の親族にみてもらえる」が29.9%、「緊急時には友人・知人にみてもらえる」が16.1%でした。

一方、「いずれもない」が13.3%でした。



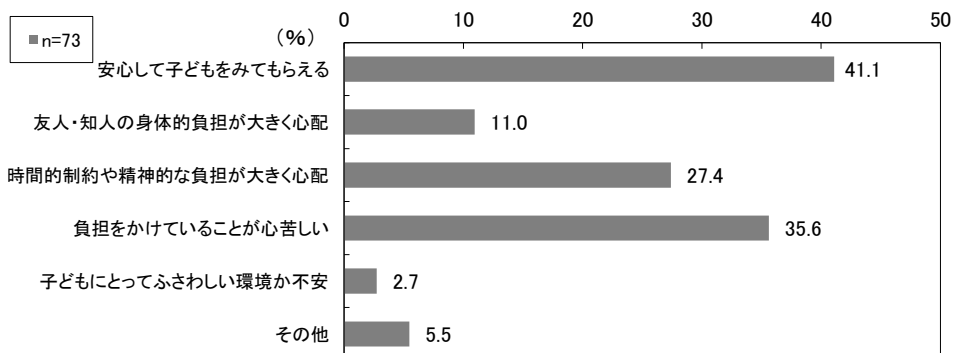
【問9-1 祖父母等の親族にみてもらっている状況】（複数回答）

問9で祖父母等の親族にみてもらっている方（313名）は、「安心して子どもをみてもらえる」が59.7%ですが、「負担をかけていることが心苦しい」が23.0%、「時間的制約や精神的な負担が大きく心配」が22.7%でした。



【問9-2 友人・知人にみてもらっている状況】（複数回答）

問9で友人・知人にみてもらっている方（73名）は、「安心して子どもをみてもらえる」が41.1%ですが、「負担をかけていることが心苦しい」が35.6%、「時間的制約や精神的な負担が大きく心配」が27.4%でした。



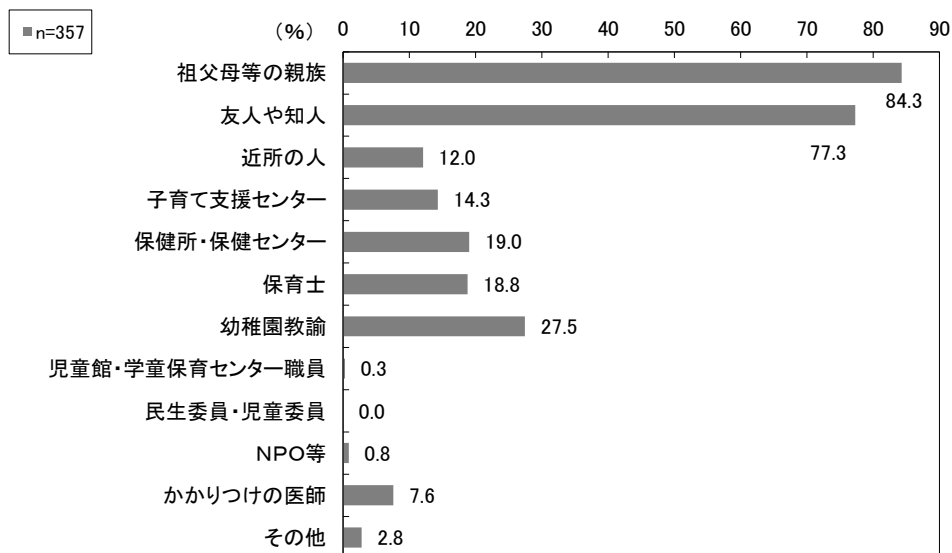
【問10 子育てについて気軽に相談できる人、また、相談できる場所】

子育てについて気軽に相談できる人、また、相談できる場所は、「いる／ある」が93.0%ですが、「いない／ない」が4.2%でした。

No.	相談できる人・場所	n	%
1	いる／ある	357	93.0
2	いない／ない	16	4.2
	無回答	11	2.9
	全体	384	100.0

【問10-1 子育てについて気軽に相談できる相手先】（複数回答）

問10で子育てについて気軽に相談できる人、また、相談できる場所は、「いる／ある」と回答した方（357名）の相談できる相手先は、「祖父母等の親族」が84.3%、「友人や知人」が77.3%、「幼稚園教諭」が27.5%でした。

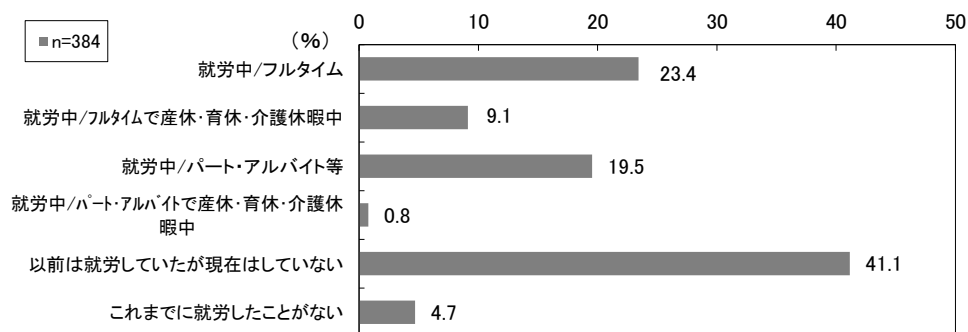


4. 保護者の就労状況

【問12 保護者の現在の就労状況（自営業、家族従事者含む）】

（1）母親の就労状況

母親の就労状況は、「以前は就労していたが現在はしていない」が41.1%と最も多く、次いで「就労中/フルタイム」が23.4%、「就労中/パート・アルバイト等」が19.5%でした。



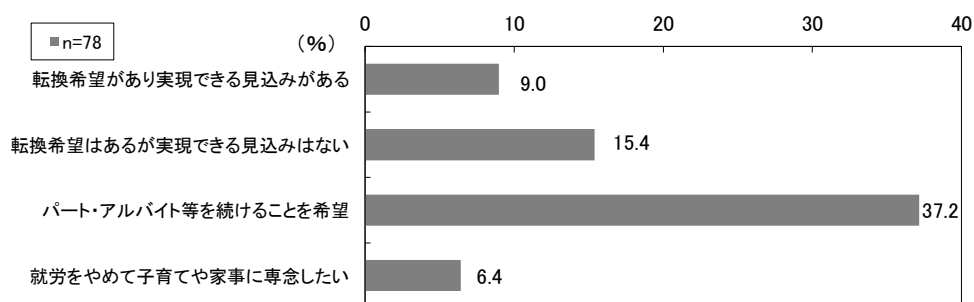
（2）父親の就労状況

父親の就労状況は、「就労中/フルタイム」が88.3%とほとんどです。「就労中/パート・アルバイト等」が5名、「以前は就労していたが現在はしていない」が5名のほか、「就労中/フルタイムで産休・介護休暇中」が2名でした。

【問13 フルタイムへの転換希望】

（1）母親

問12で「パート・アルバイト等で就労中」は、78名です。フルタイムへの転換希望は、現在と同じ「パート・アルバイト等を続けることを希望」が37.2%と多く、次いで「転換希望はあるが実現できる見込みはない」が15.4%、「転換希望があり実現できる見込みがある」が9.0%でした。



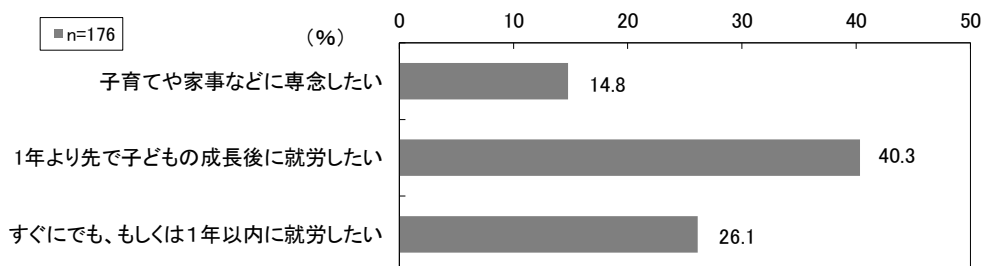
（2）父親

問12で「パート・アルバイト等で就労中」は、5名です。うち2名は、「転換希望はあるが実現できる見込みはない」でした（無回答が3名）。

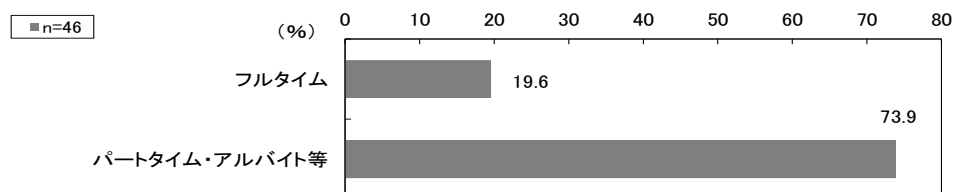
【問14 就労希望】

(1) 母親の就労希望

問12で「以前は就労していたが現在はしていない」、または「これまでに就労したことがない」方は176名です。「1年より先で子どもの成長後に就労したい」が40.3%、「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」が26.1%で、計66.4%の方が就労希望でした。



「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」方は46名です。希望する就労形態は、「パートタイム・アルバイト等」が73.9%、「フルタイム」が19.6%でした。



(2) 父親の就労希望

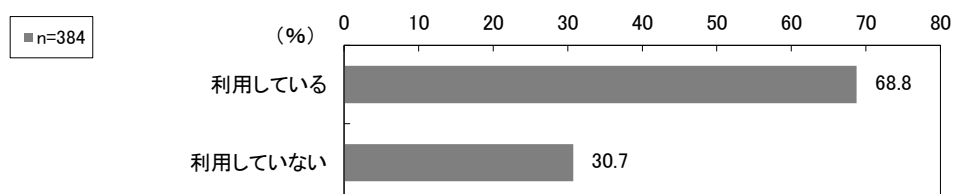
問12で「以前は就労していたが現在はしていない」、または「これまでに就労したことがない」方は5名です。「1年より先で子どもの成長後に就労したい」方（1名）は、一番下の子どもが10.0歳になったころの就労希望でした。

「すぐにでも、もしくは1年以内に就労したい」方（3名）のうち2名が「フルタイム」を、1名は「パートタイム・アルバイト等」を希望でした。

5. 平日の定期的な教育・保育事業の利用状況

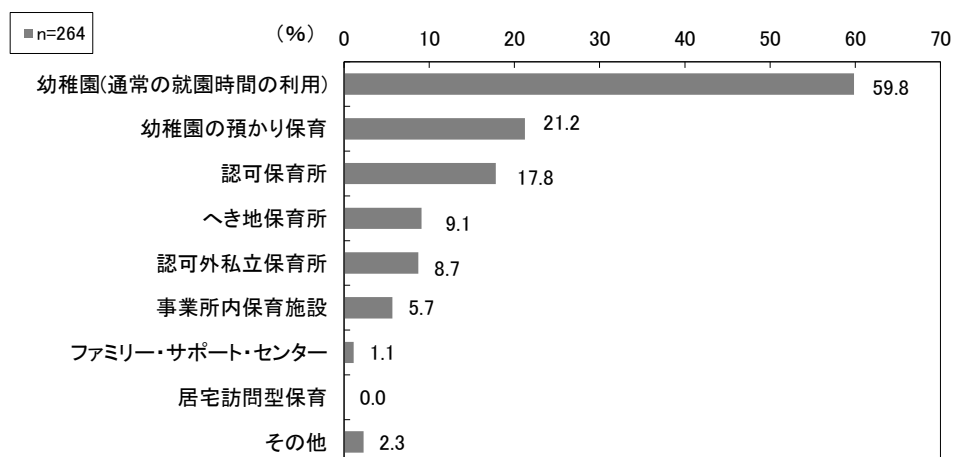
【問15 平日の定期的な教育・保育事業の利用の有無】

平日の定期的な教育・保育事業を「利用している」が68.8%、「利用していない」が30.7%でした。



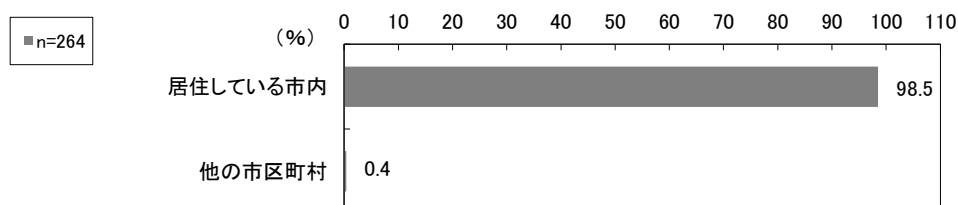
【問15-1 平日の定期的な教育・保育事業】(複数回答)

問15で平日の定期的な教育・保育事業を利用している方は264名です。利用状況は、「幼稚園(通常の就園時間の利用)」が59.8%、「幼稚園の預かり保育」が21.2%、「認可保育所」が17.8%でした。



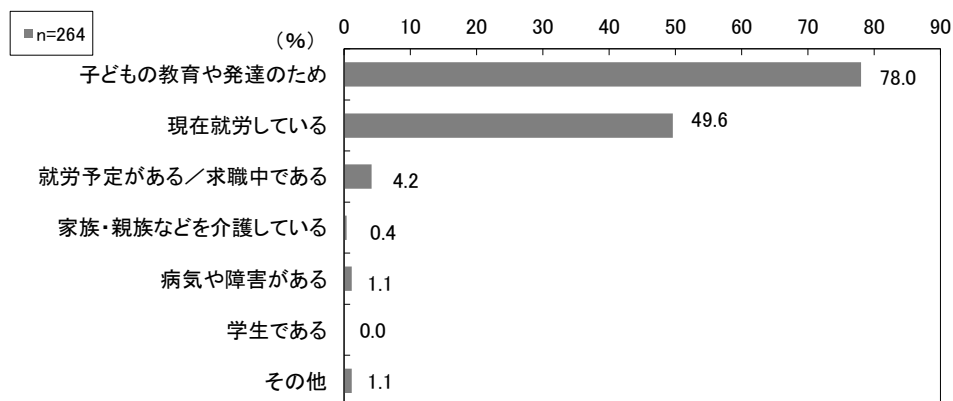
【問15-3 現在、利用している教育・保育事業の実施場所】

現在、利用している教育・保育事業の実施場所は、市内が98.5%でした。他の市町村利用者は1名でした。



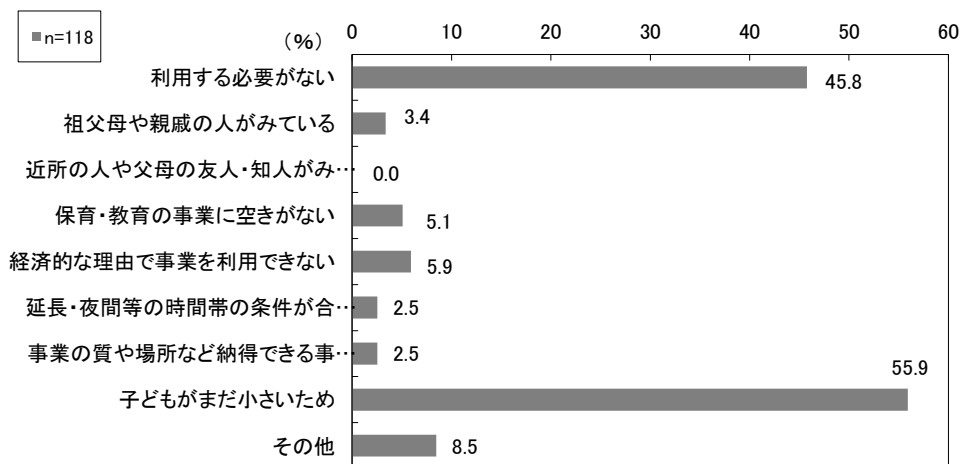
【問15-4 平日に教育・保育事業を利用している理由】（複数回答）

平日に教育・保育事業を利用している理由は、「子どもの教育や発達のため」が78.0%、「現在就労している」49.6%、「就労予定がある／求職中である」が4.2%でした。



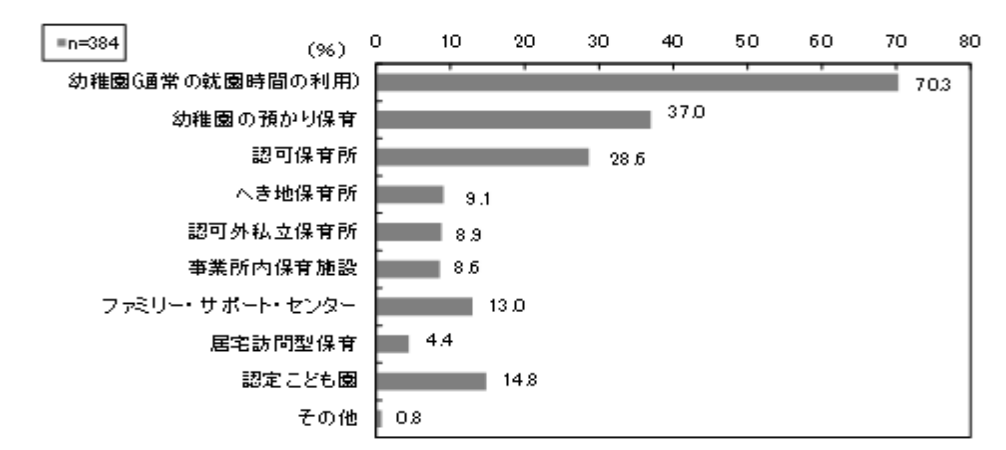
【問15-5 現在、平日に教育・保育事業を利用していない理由】（複数回答）

問15で平日に教育・保育事業を「利用していない」と回答した方は118名です。利用していない理由は、「子どもがまだ小さいため」が55.9%、「利用する必要がない」が45.8%でした。



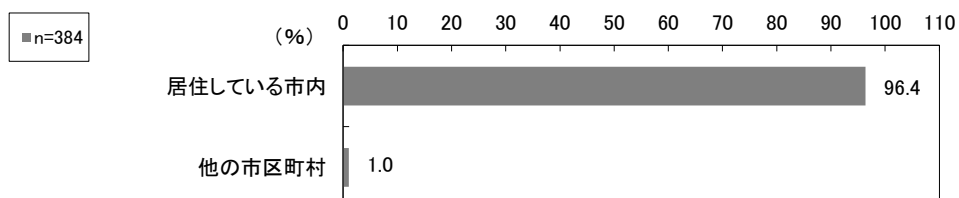
【問16 今後、定期的に利用したい教育・保育事業】（複数回答）

今後、定期的に利用したい教育・保育事業は、「幼稚園（通常の就園時間の利用）」が70.3%、「幼稚園の預かり保育」が37.0%、「認可保育所」が28.6%と上位3項目は現在の利用と同一でした。次いで、「認定こども園」が14.8%、「ファミリー・サポート・センター」が13.0%でした。



【問16-1 教育・保育事業を利用した場所】

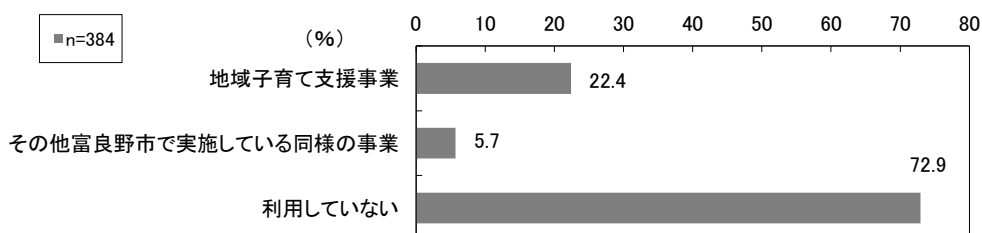
教育・保育事業を利用した場所は、市内が96.4%でした。「他の市町村」希望者が4名いました。



6. 地域の子育て支援事業の利用状況

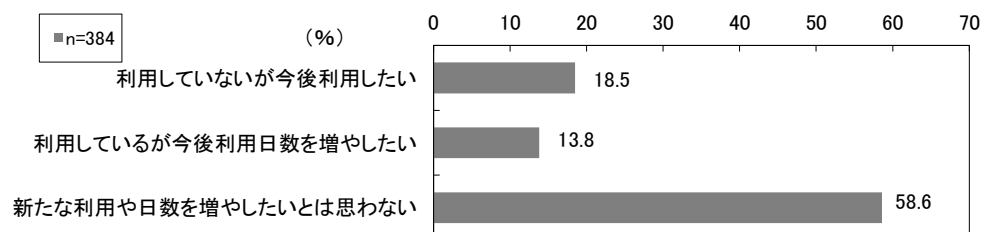
【問17 現在、利用している地域の子育て支援事業】（複数回答）

現在、利用している地域の子育て支援事業を「利用していない」が72.9%でした。利用しているは、「地域子育て支援事業」が22.4%、「その他富良野市で実施している同様の事業」が5.7%でした。



【問18 地域子育て支援拠点事業の今後の利用意向】（複数回答）

今は利用していないが、今後利用したい、利用日数を増やしたい地域子育て支援拠点事業に対して、「新たな利用や日数を増やしたいとは思わない」が58.6%でした。利用したい等は、「利用していないが今後利用したい」が18.5%、「利用しているが今後利用日数を増やしたい」が13.8%でした。



【問19 事業の認知度】

子ども・子育て関連事業で「知っている」は、「②保健センター（保健師）の乳幼児健康相談」が90.4%、「⑦富良野市発行の子育て支援ガイドブック」が86.2%、「⑤子育て支援センターの子育て相談」が75.5%でした。

「これまでに利用したことがある」は、「②保健センター（保健師）の乳幼児健康相談」が73.2%、「⑦富良野市発行の子育て支援ガイドブック」が58.6%、「⑤子育て支援センターの子育て相談」が23.4%で、「知っている」と同じ順でした。

「今後利用したい」は、「⑦富良野市発行の子育て支援ガイドブック」が63.3%、「②保健センター（保健師）の乳幼児健康相談」が52.6%、「⑤子育て支援センターの子育て相談」が47.1%でした。

(単位：%)

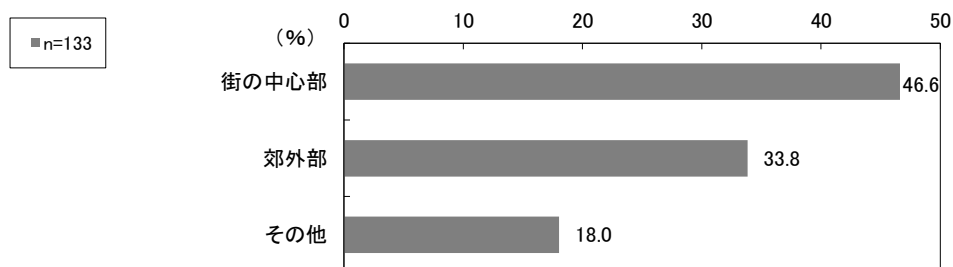
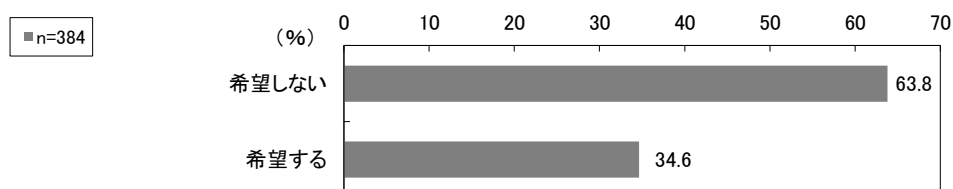
事業	A		B		C	
	知っている		これまでに利用 したことがある		今後利用したい	
	はい	いいえ	はい	いいえ	はい	いいえ
①母親学級（父親の参加を含む）	67.2	25.8	42.7	50.0	26.3	59.4
②保健センター（保健師）の乳幼児健康 相談	90.4	3.6	73.2	23.2	52.6	34.6
③家庭児童相談室の家庭児童相談	37.8	58.6	2.6	86.2	27.6	60.2
④教育委員会・学校等の教育相談	52.1	44.3	3.4	86.5	37.2	49.7
⑤子育て支援センターの子育て相談	75.5	20.8	23.4	68.0	47.1	40.6
⑥母子自立支援員の母子相談（ひとり親 相談）	32.6	63.5	4.2	84.1	9.1	77.1
⑦富良野市発行の子育て支援ガイドブッ ク	86.2	9.4	58.6	33.3	63.3	24.2

※：「無回答」があるため「はい」「いいえ」の計が100%になりません。

【問19-1 保健センター以外の場所での子育て支援センター開設希望】

保健センター以外の場所での子育て支援センターの開設希望は、「希望しない」が63.8%、「希望する」が34.6%と「希望しない」が上回りました。

「希望する」と回答した方は133名です。希望する場所は、「街の中心部」が46.6%、「郊外部」が33.8%でした。

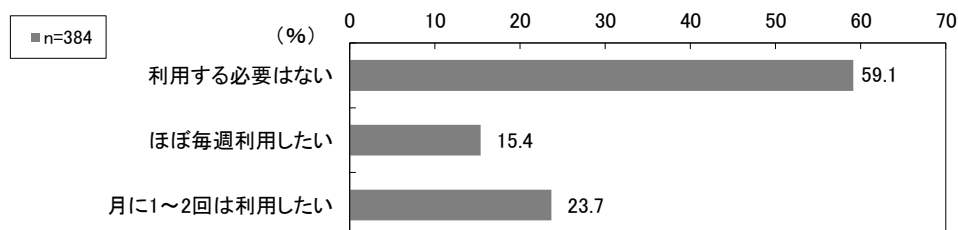


7. 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望

【問20 土曜・休日や長期休暇中の「定期的」な教育・保育事業の利用希望】

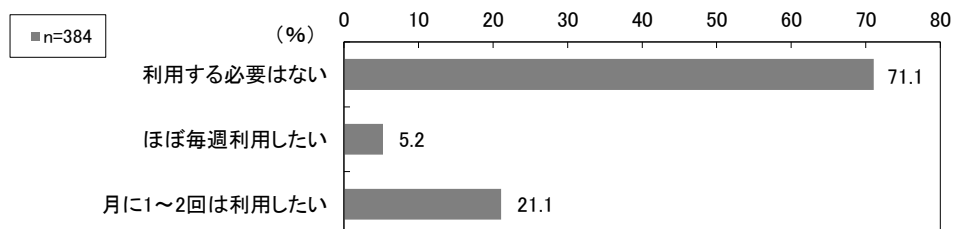
(1) 土曜日の利用希望

土曜日に「利用する必要はない」が59.1%と最も多く、利用希望では、「月に1～2回は利用したい」が23.7%、「ほぼ毎週利用したい」が15.4%でした。



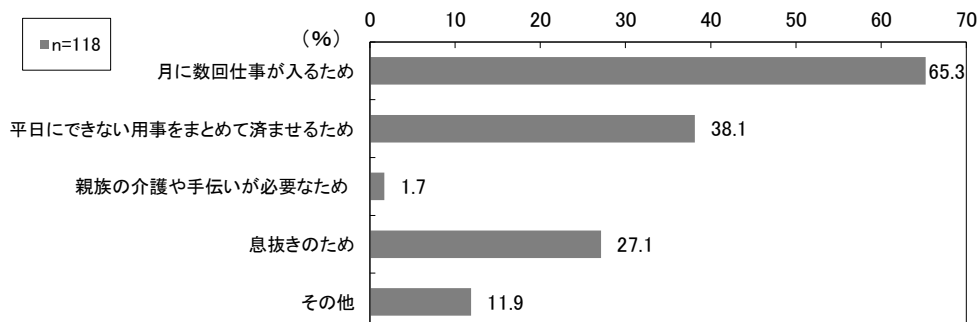
(2) 日曜日・祝日の利用希望

日曜日・祝日に「利用する必要はない」が71.1%と最も多く、利用希望では、「月に1～2回は利用したい」が21.1%、「ほぼ毎週利用したい」が5.2%でした。



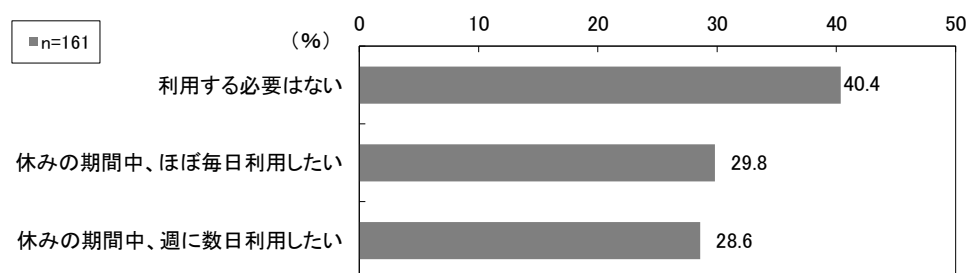
【問20-1 毎週でなくたまに利用したい理由】(複数回答)

問20の(1)土曜日、(2)日曜日・祝日で「月に1～2回は利用したい」と回答した方は118名です。毎週でなくたまに利用したい理由は、「月に数回仕事が入るため」が65.3%、「平日にできない用事をまとめて済ませるため」が38.1%、「息抜きのため」が27.1%でした。



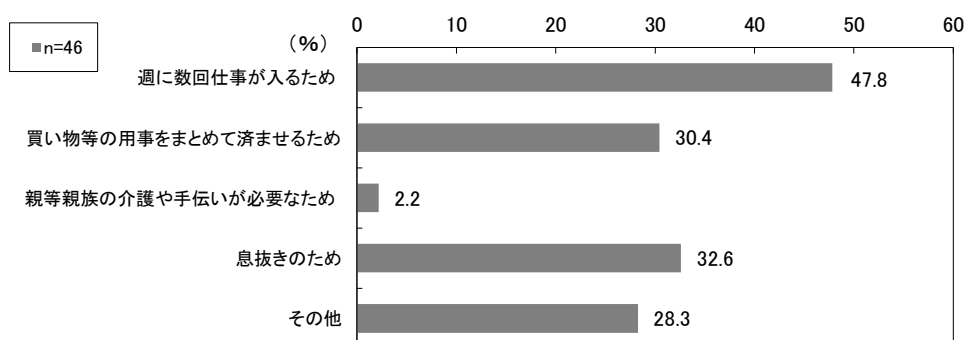
【問2 1 長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望】

幼稚園を利用されている方（161名）の長期休暇期間中の教育・保育事業の利用希望は、「利用する必要はない」が40.4%と最も多く、利用希望では、「休みの期間中、ほぼ毎日利用したい」が29.8%、「休みの期間中、週に数日利用したい」が28.6%でした。



【問2 1-1 毎日でなくたまに利用したい理由】（複数回答）

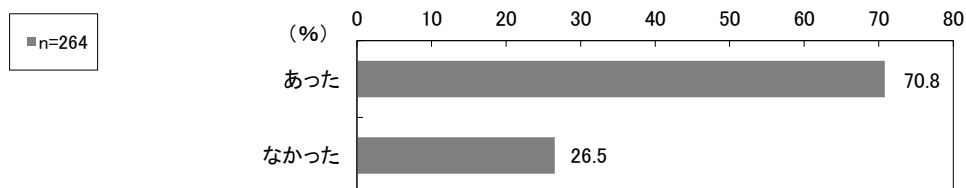
問2 1の「休みの期間中、週に数日利用したい」と回答した方は46名です。毎日でなくたまに利用したい理由は、「週に数回仕事が入るため」が47.8%、「息抜きのため」が32.6%、「買い物等の用事をまとめて済ませるため」が30.4%でした。



8. 病気の際の対応

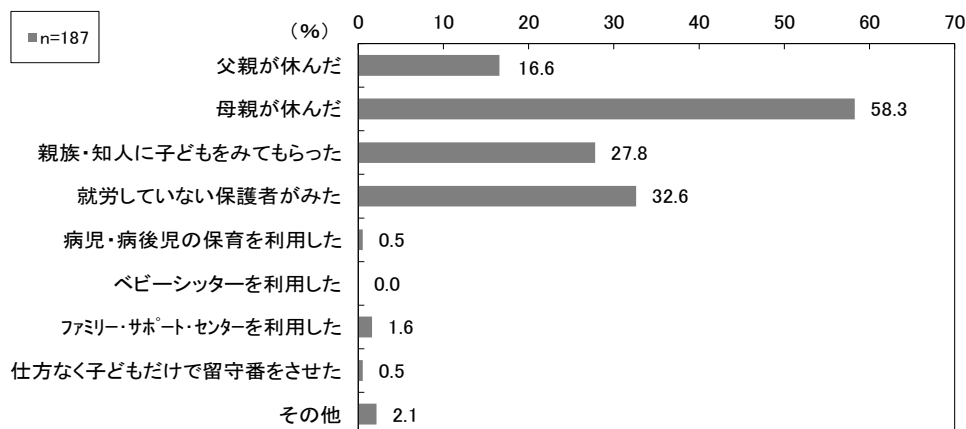
【問22 病気やケガで利用できなかったこと】

平日の定期的な教育・保育事業を利用されている方（264名）で、この1年間にお子さんが病気やケガで通常の利用ができなかったことが「あった」が70.8%、「なかった」が26.5%でした。



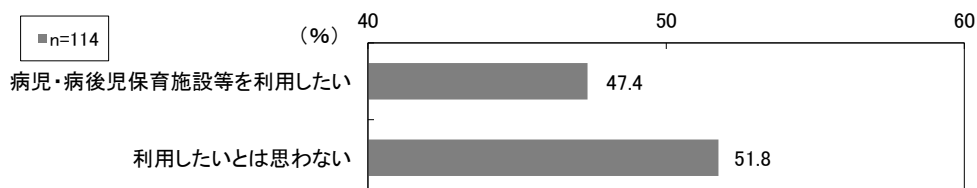
【問22-1 病気やケガで利用できなかった場合の対処方法】（複数回答）

病気やケガで利用できなかった場合（187名）の対処方法は、「母親が休んだ」が58.3%、「就労していない保護者がみた」32.6%、「親族・知人に子どもをみてもらった」が27.8%でした。



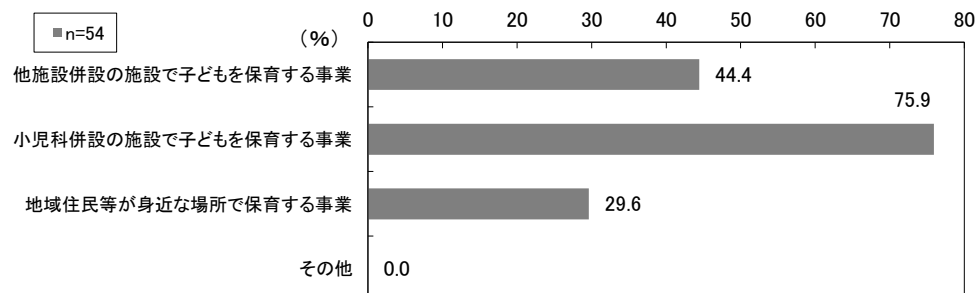
【問22-2 病児・病後児保育施設を利用したかったか】

問22-1で「父親が休んだ」、「母親が休んだ」方（114名）が、「できれば病児・病後児のための保育施設を利用したい」と思われたかは、「利用したいとは思わない」が51.8%、「病児・病後児保育施設等を利用したい」が47.4%でした。



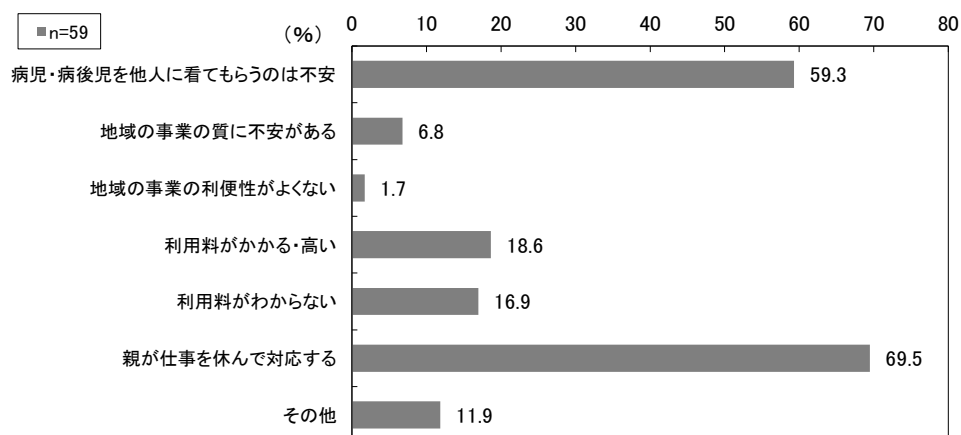
【問22-3 望ましい病児・病後児保育施設等の事業形態】（複数回答）

問22-2で「病児・病後児保育施設等を利用したい」と回答した方（54名）の望ましい病児・病後児保育施設等の事業形態は、「小児科併設の施設で子どもを保育する事業」が75.9%、「他施設併設の施設で子どもを保育する事業」が44.4%、「地域住民等が身近な場所で保育する事業」が29.6%でした。



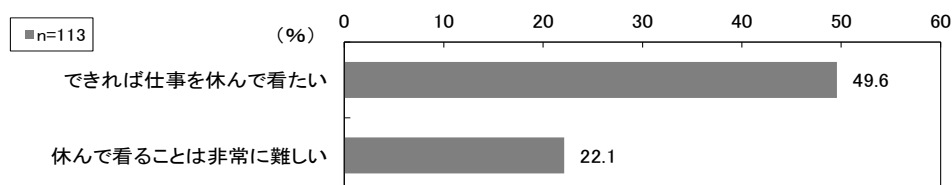
【問22-4 利用したいとは思わない理由】（複数回答）

問22-2で「利用したいとは思わない」と回答した方（59名）の「利用したいとは思わない理由」は、「親が仕事を休んで対応する」が69.5%、「病児・病後児を他人に看てもらうのは不安」が59.3%、「利用料がかかる・高い」が18.6%でした。



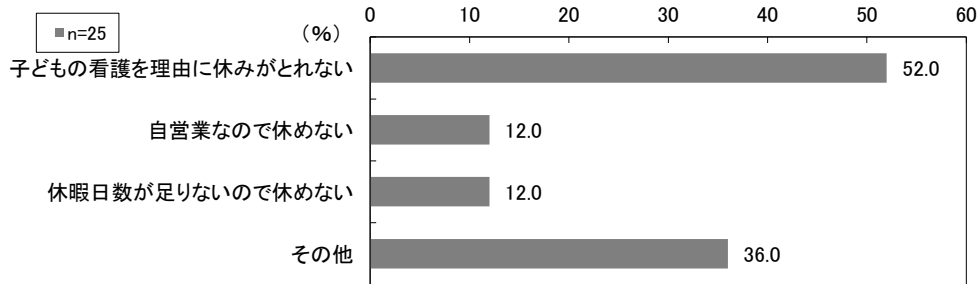
【問22-5 父母のいずれかが仕事を休んで見たかったか】

問22-1で父母が休む以外の対処をした方（113名）が、「できれば父母のいずれかが仕事を休んで看たい」と思われたかは、「できれば仕事を休んで看たい」が49.6%、「休んで看るとは非常に難しい」が22.1%でした。



【問22-6 父母が休んで見ることは非常に難しい理由】（複数回答）

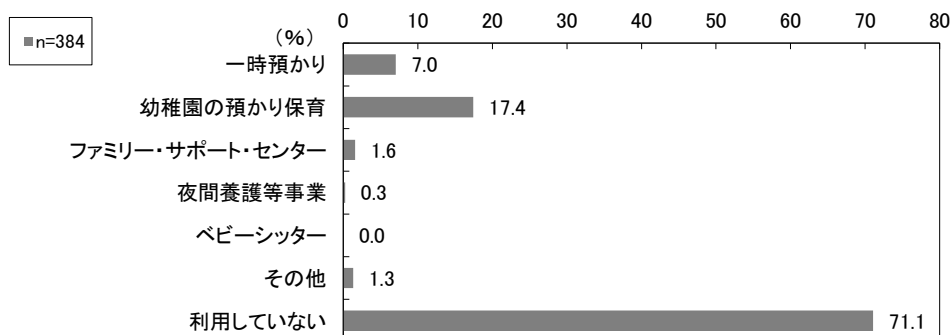
問22-5で父母が「休んで見ることは非常に難しい」と回答した方（25名）のその理由は、「子どもの看護を理由に休みがとれない」が52.0%、「自営業なので休めない」が12.0%、「休暇日数が足りないので休めない」が12.0%でした（「その他」の回答が9名）。



9. 不特定の教育・保育事業や宿泊を伴う一時預かり等の利用

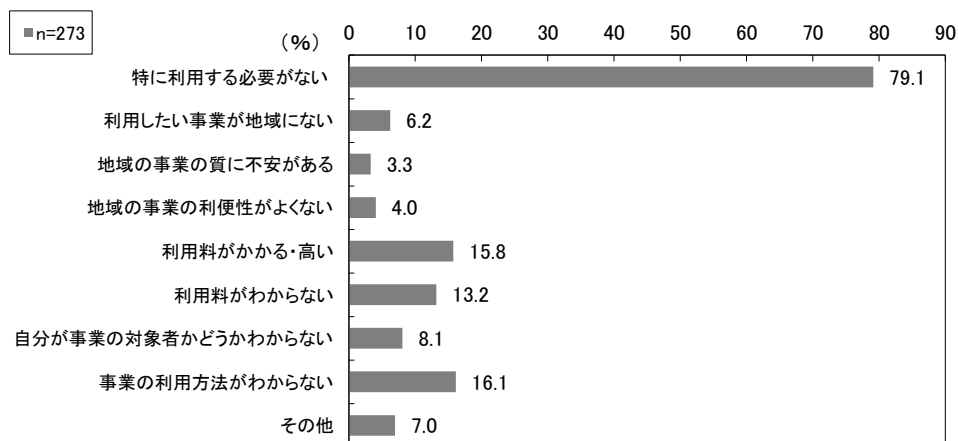
【問23 不定期的に利用している事業】（複数回答）

日中の定期的な保育や病気以外に、「私用、親の通院、不定期就労等の目的で不定期的に利用している事業」は、「利用していない」が71.1%と最も多く、利用しているでは、「幼稚園の預かり保育」が17.4%、「一時預かり」が7.0%、「ファミリー・サポート・センター」が1.6%でした。



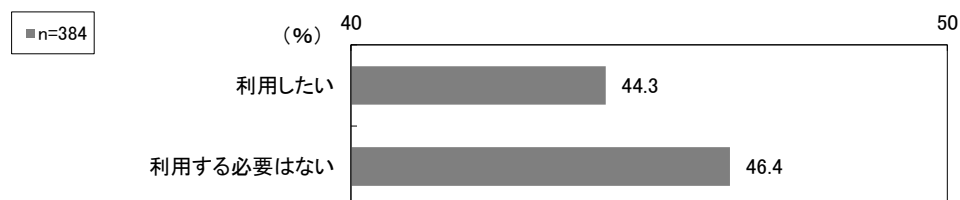
【問23-1 事業を利用していない理由】（複数回答）

問23で「利用していない」方（273名）の事業を利用していない理由は、「特に利用する必要がない」が79.1%と最も多く、次いで「事業の利用方法がわからない」が16.1%、「利用料がかかる・高い」が15.8%、「利用料がわからない」が13.2%でした。

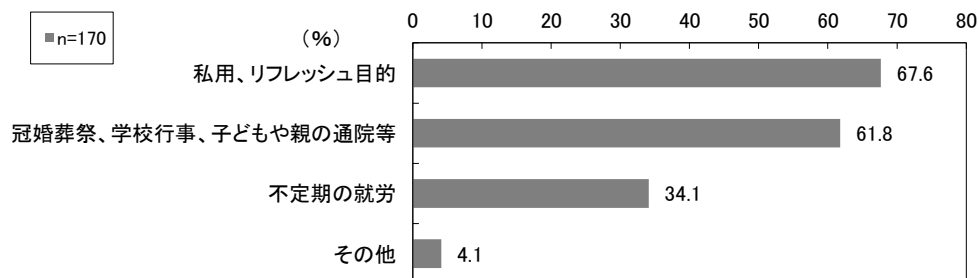


【問24 不定期事業の利用希望】

私用、親の通院、不定期就労等の目的での事業の利用希望は、「利用する必要はない」が46.4%、「利用したい」が44.3%でした。

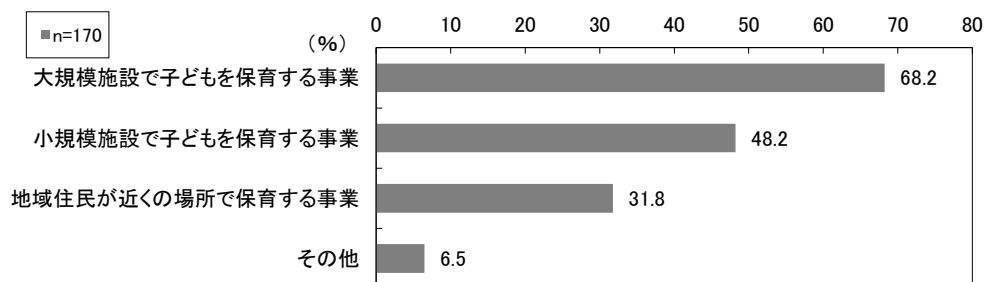


「利用したい」方（170名）の利用目的は、「私用、リフレッシュ目的」が67.6%、「冠婚葬祭、学校行事、子どもや親の通院等」が61.8%、「不定期の就労」が34.1%でした（複数回答）。



【問24-1 利用したい不定期の事業の望ましい事業形態】（複数回答）

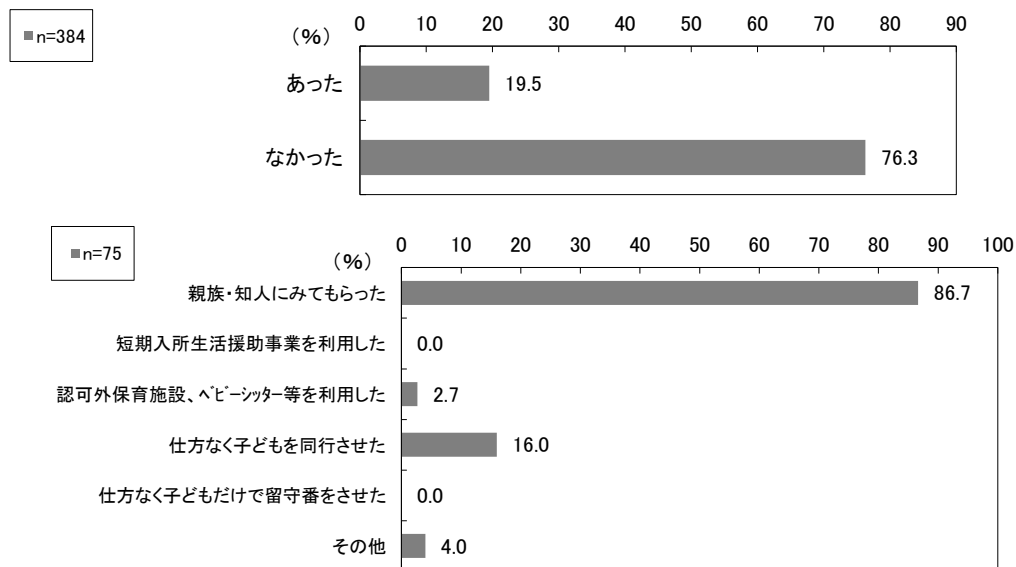
問24で不定期の事業を「利用したい」と回答した方（170名）の望ましい不定期の事業の望ましい事業形態は、「大規模施設で子どもを保育する事業」が68.2%、「小規模施設で子どもを保育する事業」が48.2%、「地域住民が近くで保育する事業」が31.8%でした。



【問25 宿泊を伴って子どもを預ける必要があったか】

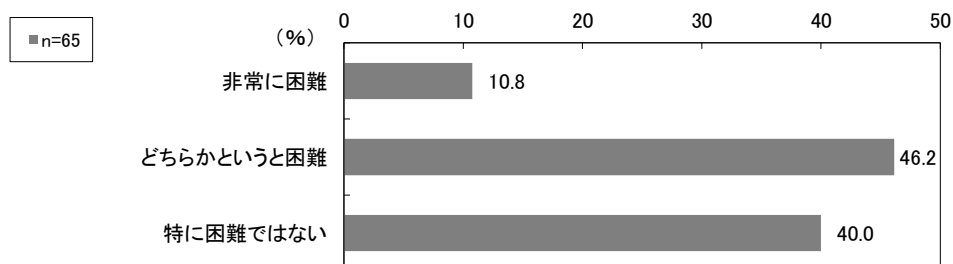
この1年間に、保護者の用事（冠婚葬祭、保護者・家族の病気など）により、子どもを泊りがけで家族以外にみてもらわなければならないことが「なかった」が76.3%、「あった」が19.5%でした。

「あった」方（75名）の対処方法は、「親族・知人にみてもらった」が86.7%、「仕方なく子どもを同行させた」が16.0%でした（複数回答）。



【問25-1 親族・知人にみてもらった際の困難度】

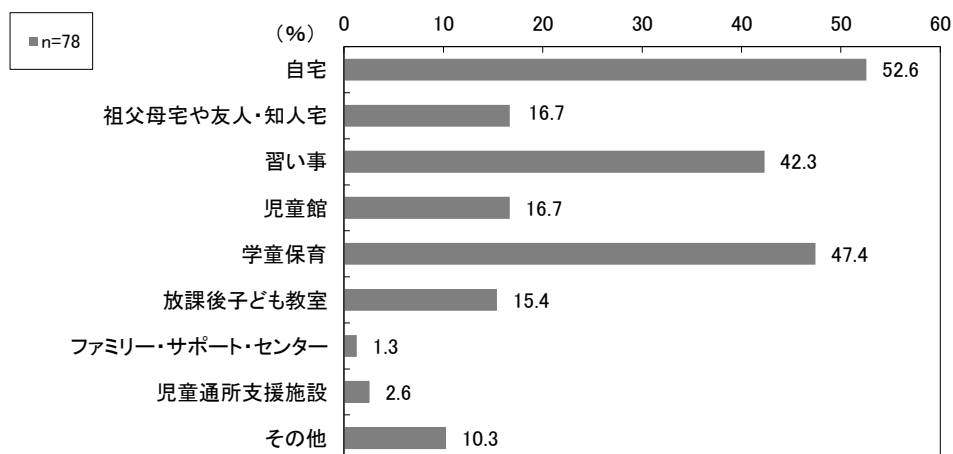
問25で「親族・知人にみてもらった」方（65名）のうち、「特に困難ではない」が40.0%でした。困難を感じている方は、「どちらかという困難」が46.2%、「非常に困難」が10.8%でした。



10. 小学校就学後の放課後の過ごし方（5歳以上の子どもを対象）

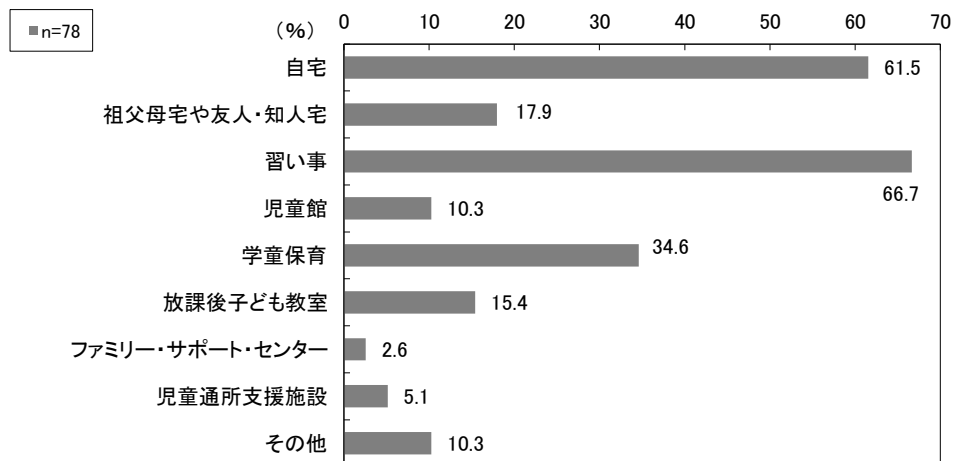
【問26 希望する小学校低学年の放課後の過ごし方】（複数回答）

5歳以上の子ども（対象者78名）の小学校低学年の放課後の過ごし方は、「自宅」が52.6%、「学童保育」が47.4%、「習い事」が42.3%でした。



【問27 希望する小学校高学年の放課後の過ごし方】（複数回答）

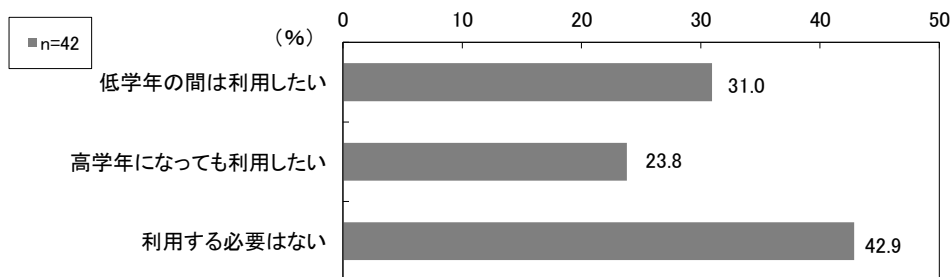
小学校の高学年（4～6年）になった時の放課後の希望の過ごし方は、「習い事」が66.7%、「自宅」が61.5%、「学童保育」が34.6%でした。



【問28 学童保育の利用希望】

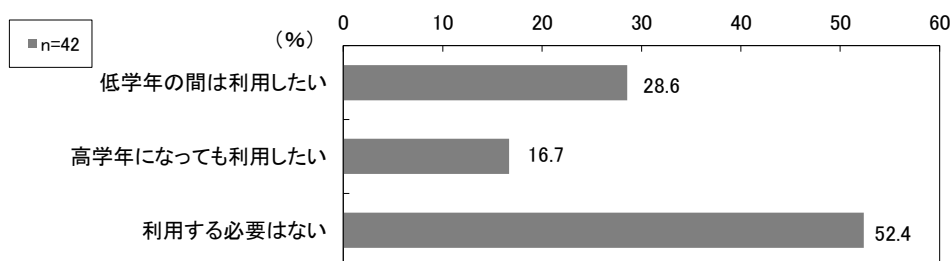
（1）土曜日の学童保育の利用希望

問26、27で「学童保育」に希望した方（42名）の土曜日の利用に対し「利用する必要はない」が42.9%でした。利用希望では、「高学年になっても利用したい」が23.8%、「低学年の間は利用したい」が31.0%でした。



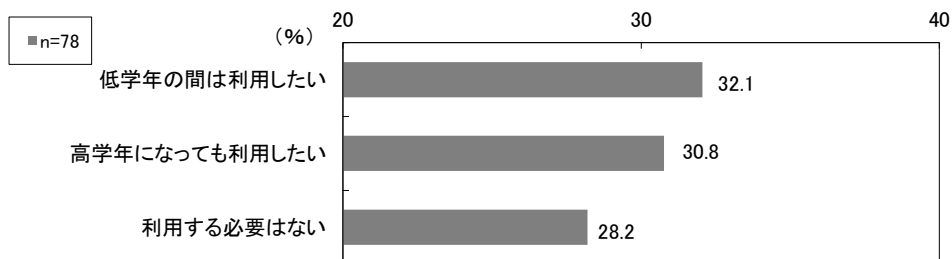
(2) 日曜日・祝日の学童保育の利用希望

日曜日・祝日の利用に対し「利用する必要はない」が52.4%でした。利用希望では、「低学年の間は利用したい」が28.6%、「高学年になっても利用したい」が16.7%でした。



【問29 長期休暇期間中の学童保育の利用希望】

長期休暇期間中の学童保育は、「高学年になっても利用したい」が30.8%、「低学年の間は利用したい」が32.1%、「利用する必要はない」が28.2%でした。



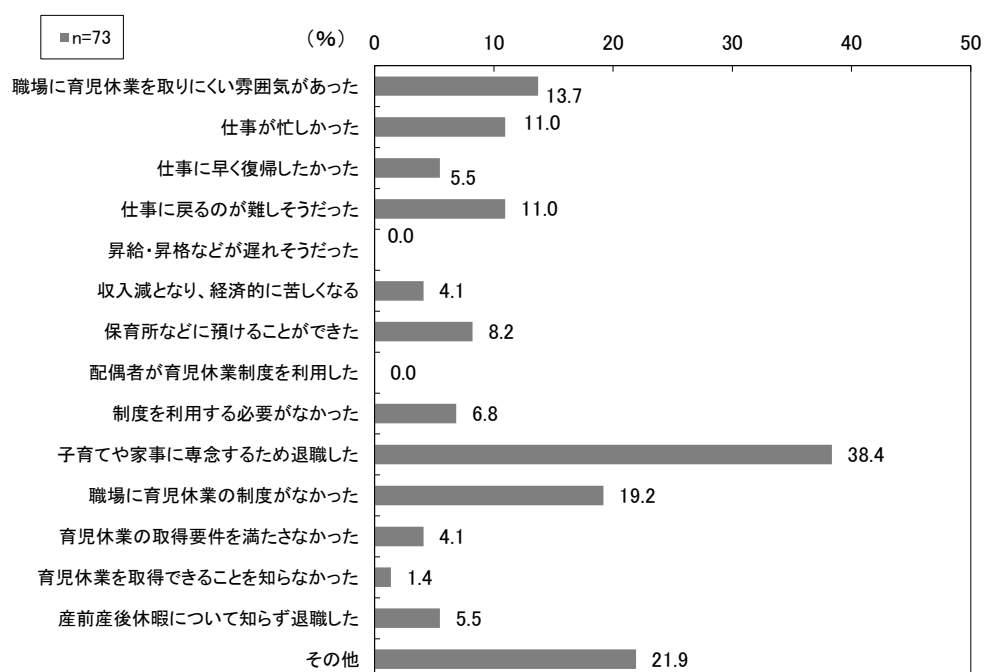
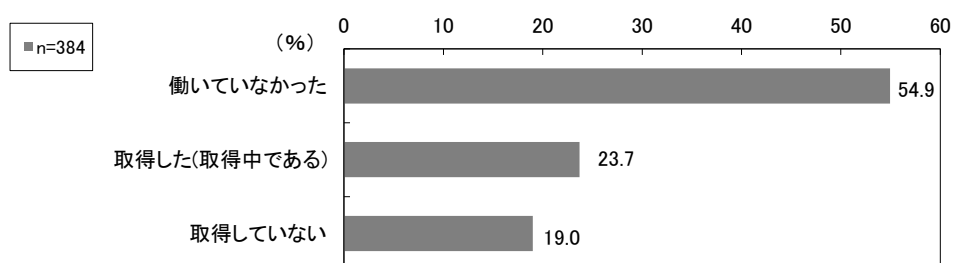
1.1. 育児休業や短時間勤務制度など職場の両立支援制度

【問30 育児休業の取得】

(1) 母親

育児休業の取得に対し、「働いていなかった」が54.9%、「取得した(取得中である)」が23.7%、「取得していない」が19.0%でした。

育児休業を「取得していない」方(73名)の理由は、「子育てや家事に専念するため退職した」が38.4%、「職場に育児休業の制度がなかった」が19.2%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気があった」が13.7%でした(「その他」が21.9%)。(複数回答)

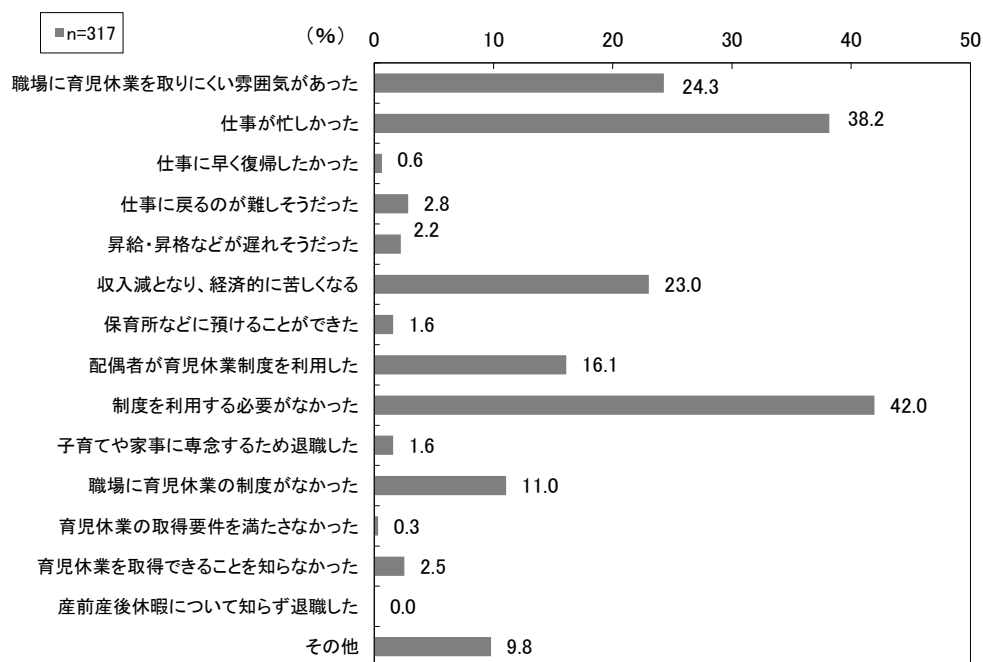
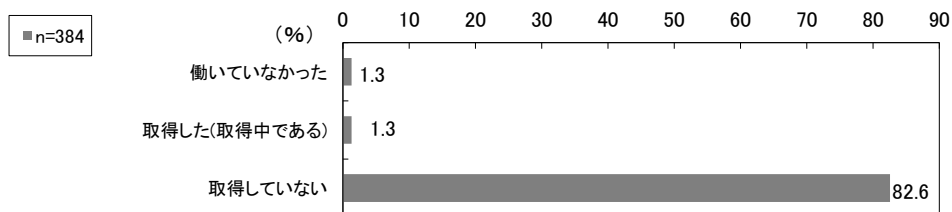


(2) 父親

育児休業の取得に対し、「取得していない」が82.6%とほとんどで、次いで「働いていなかった」が1.3%、「取得した(取得中である)」が1.3%でした。

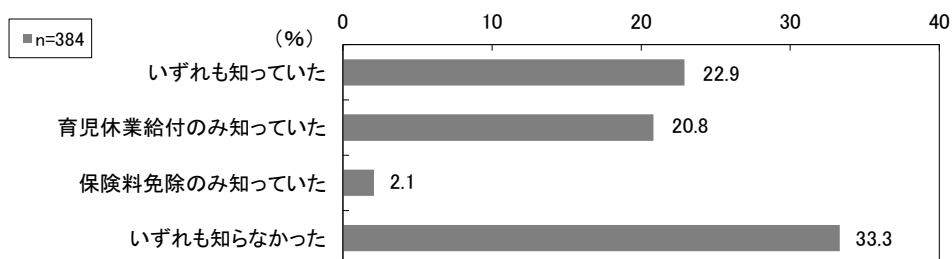
育児休業を「取得していない」方(317名)の理由は、「制度を利用する必要がなかった」が42.0%、「仕事が忙しかった」が38.2%、「職場に育児休業を取りにくい雰囲気

「気があった」が24.3%、「収入減となり、経済的に苦しくなる」が23.0%でした。（複数回答）



【問30-1 育児休業給付、保険料免除についての認知状況】

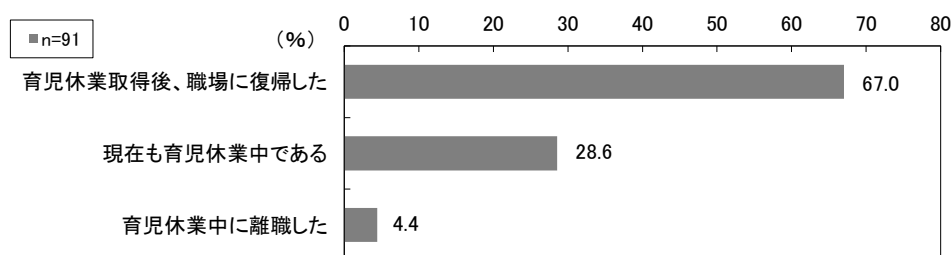
育児休業給付、保険料免除についての認知状況は、「いずれも知らなかった」が33.3%と最も多く、次いで「いずれも知っていた」が22.9%、「育児休業給付のみ知っていた」が20.8%、「保険料免除のみ知っていた」が2.1%でした。



【問30-2 育児休業取得後の職場復帰の状況】

(1) 母親

問30で「取得した(取得中である)」と回答した母親(91名)の育児休業取得後の職場復帰の状況は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が67.0%、「現在も育児休業中である」が28.6%、「育児休業中に離職した」が4.4%でした。



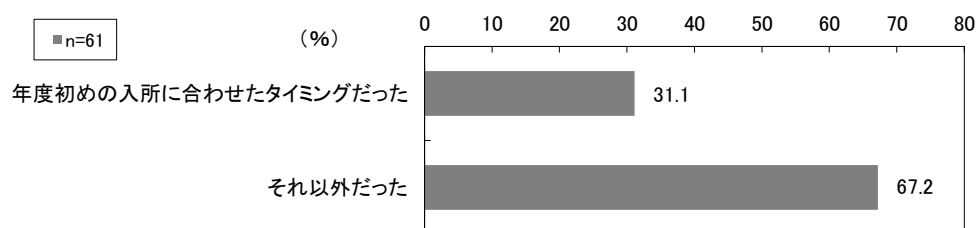
(2) 父親

問30で「取得した(取得中である)」と回答した父親は5名です。育児休業取得後の職場復帰の状況は、「育児休業取得後、職場に復帰した」が4名、「現在も育児休業中である」が1名でした。

【問30-3 職場復帰のタイミング】

(1) 母親

育児休業を取得した父親(回答者61名)の育児休業から職場に復帰したタイミングは、「年度初めの保育所入所に合わせたタイミングだった」が67.2%、「それ以外だった」が31.1%でした。



(2) 父親

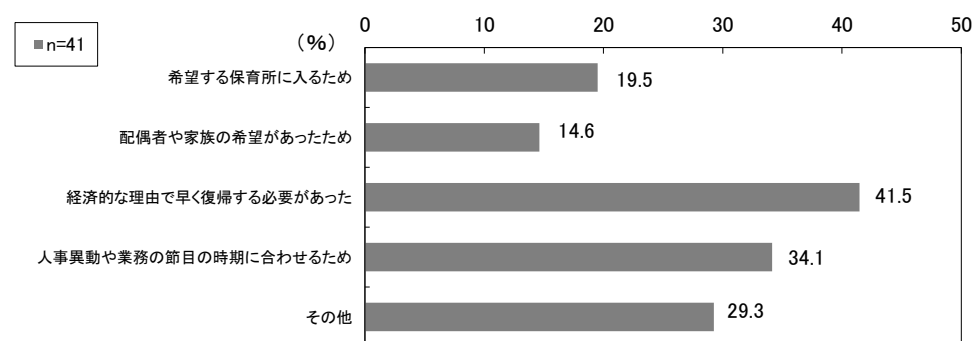
育児休業を取得した父親(回答者4名)の育児休業から職場に復帰したタイミングは、「年度初めの保育所入所に合わせたタイミングだった」が1名、「それ以外だった」が3名でした。

【問30-6 希望の時期に職場復帰しなかった理由】（複数回答）

(1) 「希望」より早く復帰した方

①母親

「希望」より早く復帰した方（41名）の理由は、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」が41.5%、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」が34.1%、「希望する保育所に入るため」が19.5%、「配偶者や家族の希望があったため」が14.6%でした（「その他」が29.3%）。



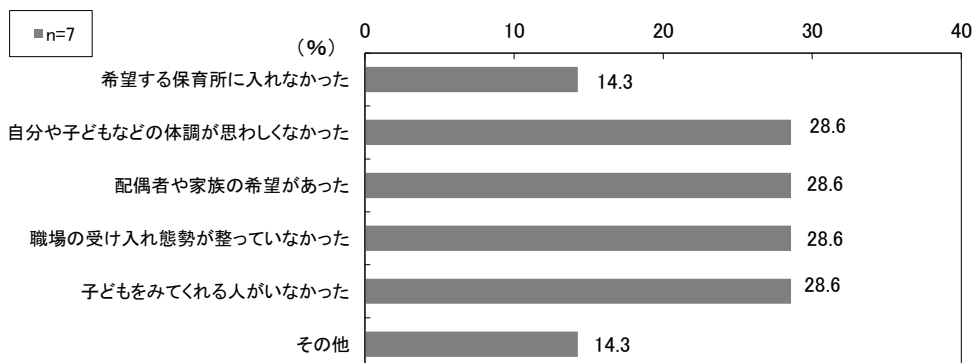
①父親

「希望」より早く復帰した方（3名）の理由は、「希望する保育所に入るため」、「配偶者や家族の希望があったため」、「経済的な理由で早く復帰する必要があった」、「人事異動や業務の節目の時期に合わせるため」、「その他」が各1名でした。

(2) 「希望」より遅く復帰した方

①母親

「希望」より遅く復帰した方（7名）の理由は、「自分や子どもなどの体調が思わしくなかった」、「配偶者や家族の希望があった」、「職場の受け入れ態勢が整っていなかった」、「子どもをみてくれる人がいなかった」が各2名でした。



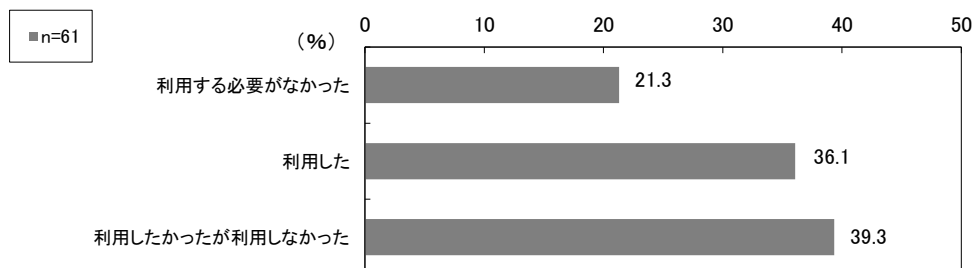
②父親

「希望」より遅く復帰した方（1名）の理由は、「希望する保育所に入れなかった」でした。

【問30-7 短時間勤務制度の利用の有無】（複数回答）

(1) 母親

問30-2で「育児休業後に、職場に復帰した」方（61名）の短時間勤務制度の利用に対し、「利用したかったが利用しなかった」が39.3、「利用した」が36.1%、「利用する必要がなかった」が21.3%でした。



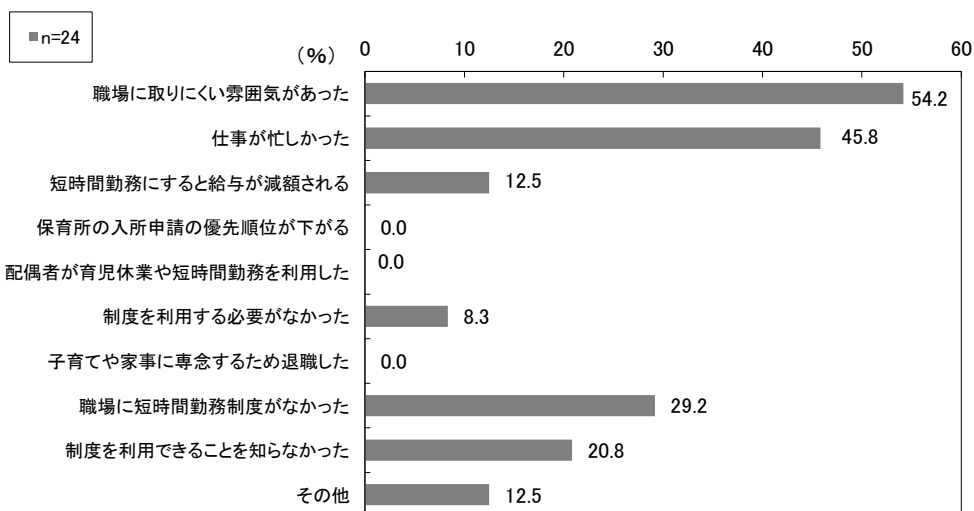
(2) 父親

問30-2で「育児休業後に、職場に復帰した」方（回答者3名）の短時間勤務制度の利用に対し、「利用したかったが利用しなかった」が2名、「利用する必要がなかった」が1名でした。

【問30-8 短時間勤務制度を利用しなかった理由】（複数回答）

(1) 母親

問30-7で「利用したかったが利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方（24名）の理由は、「職場に取りにくい雰囲気があった」が54.2%、「仕事が忙しかった」が45.8%、「職場に短時間勤務制度がなかった」が29.2%でした。



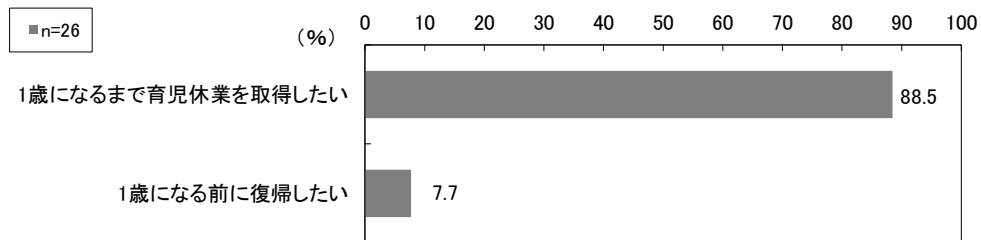
(2) 父親

問30-7で「利用したかったが利用しなかった（利用できなかった）」と回答した方（2名）の理由は、「仕事が忙しかった」、「配偶者が育児休業や短時間勤務を利用した」が各1名でした。

【問30-9 必ず利用できる制度があったら1歳まで休業するか】

(1) 母親

問30-2で「現在も育児休業中である」と回答した方(26名)で、子どもが1歳になった時に必ず利用できる育児休業制度があったら、「1歳になるまで育児休業を取得したい」が88.5%、「1歳になる前に復帰したい」が7.7%でした。



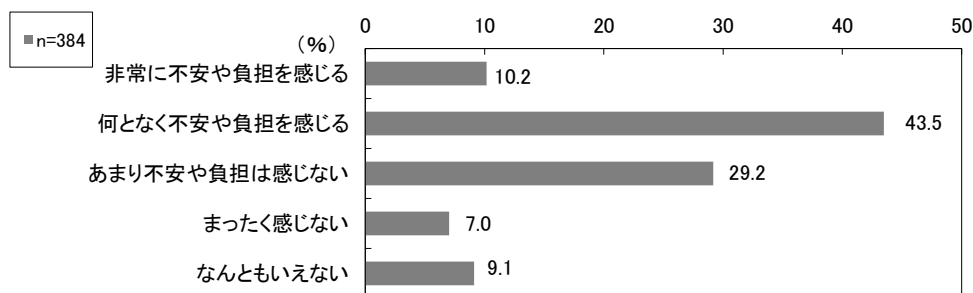
(2) 父親

問30-2で「現在も育児休業中である」と回答した方(該当社1名)ですが、無回答でした。

1 2. 子育てに関する悩みや不安感

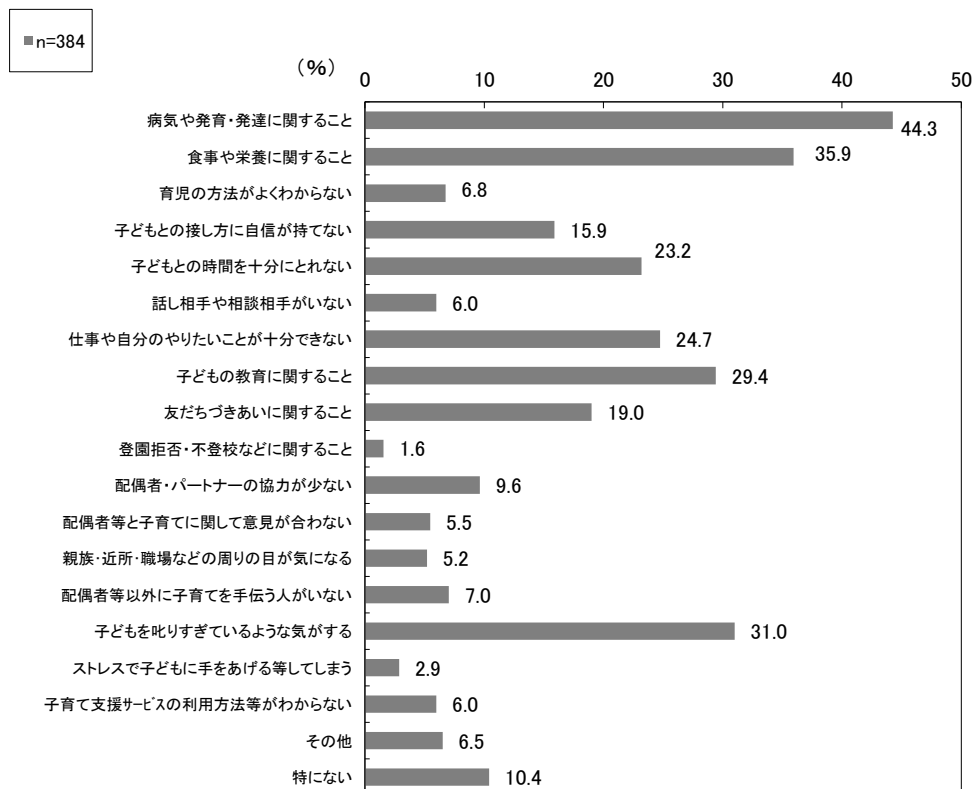
【問3 1 子育てに関する不安感や負担感】

子育てに関する不安感や負担感では、「何となく不安や負担を感じる」が43.5%、「非常に不安や負担を感じる」が10.2%ですが、一方、「あまり不安や負担は感じない」が29.2%、「まったく感じない」が7.0%でした。



【問3 2 子育てに関する日頃の悩み、気になること】(複数回答、5つまで)

子育てに関する日頃の悩み、気になることは、「病気や発育・発達に関すること」が44.3%、「食事や栄養に関すること」が35.9%、「子どもを叱りすぎているような気がする」が31.0%、「子どもの教育に関すること」が29.4%、「仕事や自分のやりたいことが十分できない」が24.7%、でした。



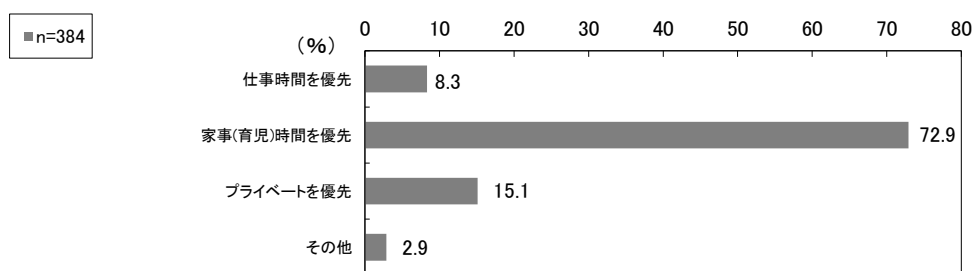
13. 保護者の時間の優先度

【問33 保護者の時間の優先度】

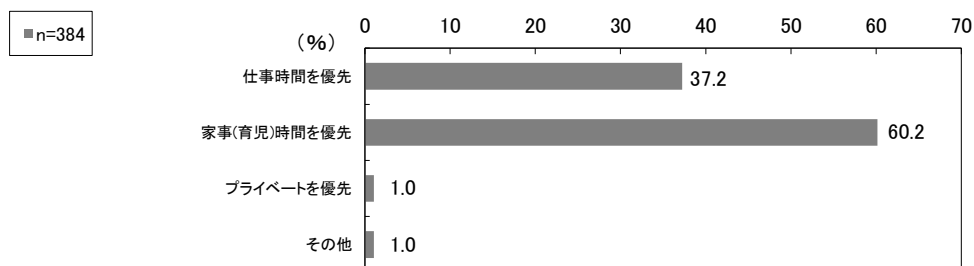
生活の中で「仕事時間」と「家事（育児）・プライベートの生活時間」の“希望”は、「家事（育児）時間を優先」が72.9%、「プライベートを優先」が15.1%、「仕事時間を優先」が8.3%でした。

“現実”は、「家事（育児）時間を優先」が60.2%、「仕事時間を優先」が37.2%、「プライベートを優先」が1.0%でした。

○希望



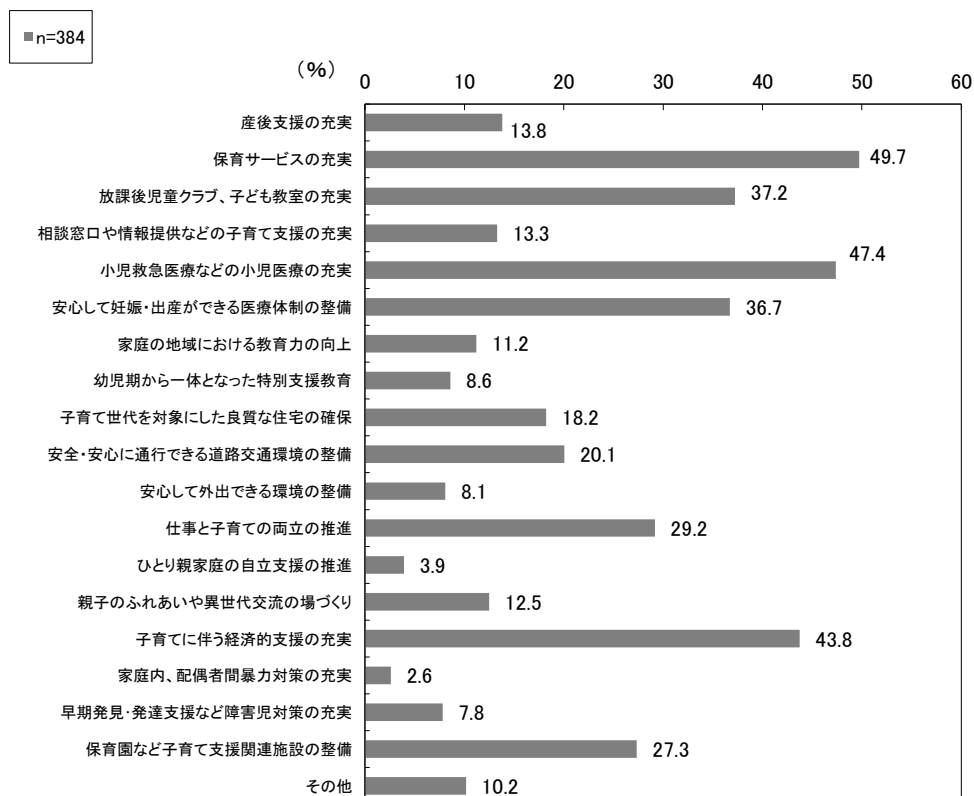
○現実



14. 子どもに関する施策

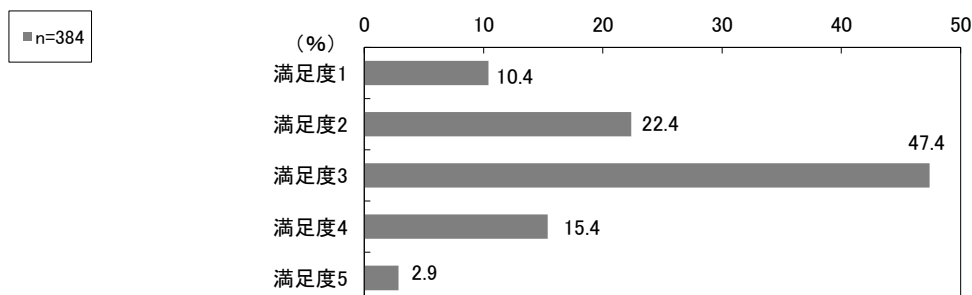
【問34 重点的に取り組むべき子育て支援環境づくり施策】（複数回答、5つまで）

重点的に取り組むべき子育て支援環境づくり施策としては、「保育サービスの充実」が49.7%、「小児救急医療などの小児医療の充実」が49.7%、「子育てに伴う経済的支援の充実」が43.8%、「放課後児童クラブ、子ども教室の充実」が37.2%、「安心して妊娠・出産ができる医療体制の整備」が36.7%でした。



【問35 地域における子育て環境や支援への満足度】

地域における子育て環境や支援への満足度は、“どちらでもない（満足度3）”が47.4%、“やや不満（満足度2）”が22.4%、“やや満足（満足度4）”が15.4%でした。



「広域利用に関するアンケート」調査結果

【調査の概要】

- 調査の目的：道が行う広域調査（市町村間）の基礎データ収集を目的として行う。
- 調査期間：平成 25 年 10 月 11 日～11 月 15 日
- 調査対象：就学前児童 833 名（うち 4 名を除外）
（平成 25 年 9 月 18 日現在、就学前児童 1,157 名のうち、一番年長の子どもを対象）
- 調査方法：郵送調査（無記名回答）
- 回収状況

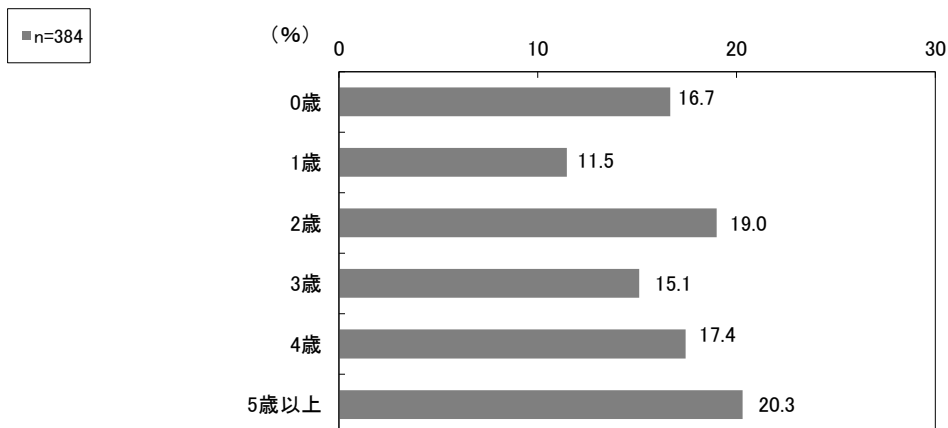
発送数	回収数	回収率
829 票	384 票	46.3%

○設問内容

- ①子どもの年齢
- ②現在利用している施設及び今後利用したい施設
- ③現在利用している（したことがある）及び今後利用したい子育て支援事業

1. 子どもの年齢

子どもの年齢は、5歳以上が20.3%、2歳が19.0%、4歳が17.4%でした。



2. 現在利用している施設及び今後利用したい施設

(1) 現在

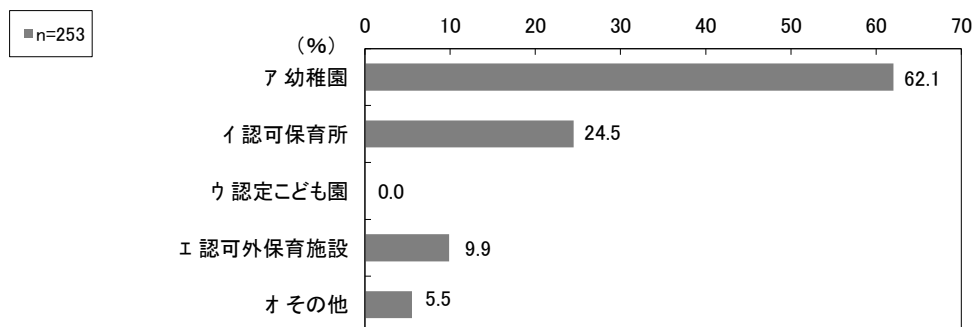
○利用状況

現在の利用が「有」が65.9%、「無」が27.9%でした。

No.	カテゴリー名	n	%
1	有	253	65.9
2	無	107	27.9
	無回答	24	6.3
	全体	384	100.0

①利用している施設

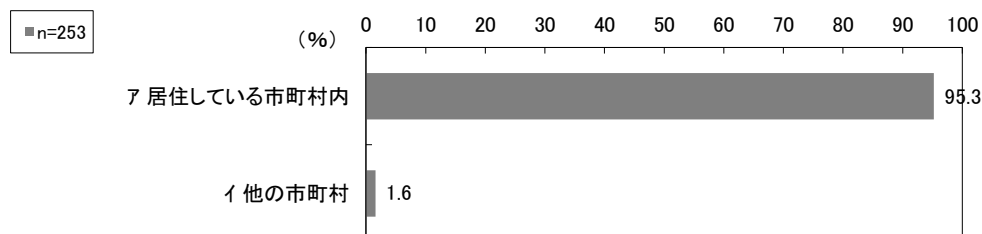
現在施設を利用している方(253名)の利用している施設は、「幼稚園」が62.1%、「認可保育所」が24.5%、「認可外保育施設」が9.9%でした。



②施設の所在地

施設の所在地は、「居住している市町村内」が95.3%、「他の市町村」が1.6%でした。

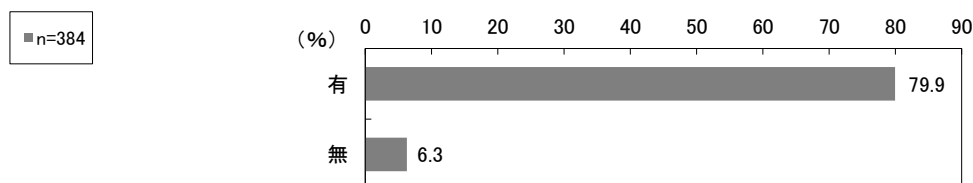
「他の市町村」を利用している方（4名）の理由は、「教育・保育の内容」でした。



(2) 今後

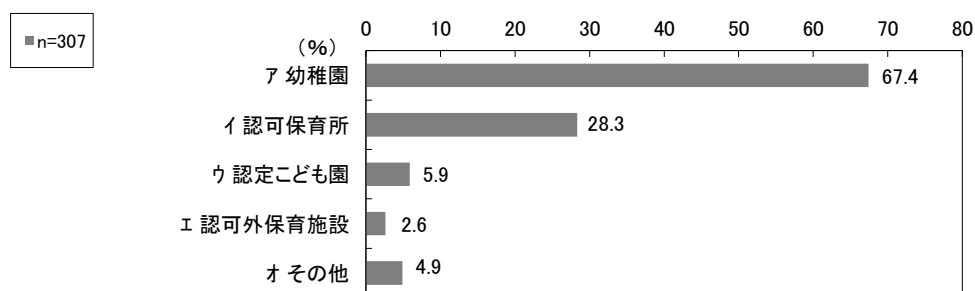
○利用状況

今後の利用希望が「有」が79.9%、「無」が6.3%でした。



①利用を希望する施設

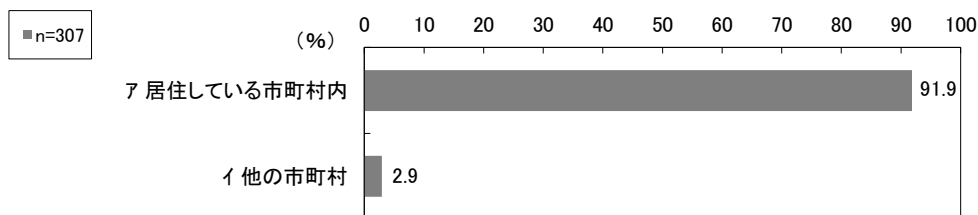
利用を希望する方（307名）の希望施設は、「幼稚園」が67.4%、「認可保育所」が28.3%、「認定こども園」が5.9%、「認可外保育施設」が2.6%でした。



②希望する施設の所在地

施設の所在地は、「富良野市内（居住している市町村内）」が91.9%、「他の市町村」が2.9%でした。

「他の市町村」を利用している方（回答者8名）の理由は、「教育・保育の内容」が4名、「勤務先がある」が3名、「その他」が1名でした。



3. 現在利用している及び今後利用したい子育て支援事業

(1) 現在

現在利用している(したことがある)子育て支援事業は、「地域子育て支援拠点事業」が52.1%、「一時預かり」が12.0%、「休日保育」が6.3%でした。

(単位：%)

区分	有 (人数)	利用		実施場所	
		有	無%	市内	その他
地域子育て支援拠点事業	200	52.1	40.4	93.5	2.0
子育て短期支援事業	7	1.8	88.8	85.7	0.0
ファミリー・サポート・センター	12	3.1	87.2	75.0	16.7
一時預かり	46	12.0	78.4	91.3	4.3
休日保育	24	6.3	80.5	95.8	0.0
病児・病後児保育	5	1.3	84.4	100.0	0.0

(2) 今後

今後利用希望の子育て支援事業は、「地域子育て支援拠点事業」が46.4%、「病児・病後児保育」が34.6%、「一時預かり」が34.4%、「休日保育」が32.8%でした。

(単位：%)

区分	有 (人数)	利用		実施場所	
		有	無%	市内	その他
地域子育て支援拠点事業	178	46.4	40.6	93.3	2.2
子育て短期支援事業	63	16.4	69.5	93.7	0.0
ファミリー・サポート・センター	93	24.2	62.0	87.1	3.2
一時預かり	132	34.4	51.8	91.7	2.3
休日保育	126	32.8	50.5	95.2	1.6
病児・病後児保育	133	34.6	48.4	94.7	1.5